

地域に学び 未来を切り拓く 児童の育成

《めざす子ども像》子どもにつけたい資質・能力

主体性

共感力

やり抜く力

研究主題

主体的に学び続ける児童の育成

～授業力・基礎学力・学級力向上の3つのアプローチを通して～



授業力

【視点】

- (1)解決活動の工夫
- (2)教師の関わり



【視点】

- (1)定期的な基礎学力チェック
- (2)言語トレーニング
- (3)読書・家庭学習の推進

【仮説Ⅰ】

「子どもと進める」「子どもが伝え合う」「子どもが深め合う」授業展開を行えば、主体的に学ぶ子どもが育つであろう。

基礎学力

【視点】

- (1)学級力向上アンケートの取組
- ・学習規律づくり
- ・心理的安全性の確保

家庭・地域との連携



【仮説Ⅱ】

学習の基礎となる知識・技能を身に付ける取組を計画的・継続的に行えば、学力が向上するであろう。

学級力

【仮説Ⅲ】

学級の課題の発見や解決を行い、安心して過ごせる学級づくりを行えば、学びに向かう力が育つであろう。

認め・ほめ・励まし・伸ばす
教育の実践

人権教育

特別支援教育

児童の実態

